



1. 第4代よねやま親善大使を募集



ロータリー米山記念奨学会では、第4代よねやま親善大使を募集しています。「よねやま親善大使」には2013年からこれまでに計8人の大使が任命され、日本全国のロータリー地区大会・セミナー・例会などで米山学友の代表としてスピーチすることにより、当事業への理解を広める活動をしています。日本国内在住の米山学友（現役奨学生を除く）で、スピーチが得意な方、ロータリー

活動に熱意のある方の応募をお待ちしています。任期は2020年7月からの2年間です。応募締切は、2月19日（当会必着）です。詳しくは、当会ホームページの「News & Topics」>「重要なお知らせ」をご覧ください。お知り合いの学友で適任の方がいれば、ぜひご推薦ください！（学友本人からの応募が必要です）



2. 海外応募者対象奨学金申し込み状況

7年間の試行を経て、2019学年度から正規プログラムとなった海外応募者対象奨学金は、日本での留学先を決定している外国人が海外から直接応募できる渡日前予約型奨学金です。在日留学生からの選考ではないため、留学生の国籍や人材の多様化が期待されます。

2020学年度の募集には、12月15日の締切までに世界35の国・地域から168件の申し込みがあり、無資格者を除く有効申込数は101件（複数校を併願している者の重複を含む）とな

りました。有資格者の出身国・地域はインドネシア、ベトナムが多く、ロータリー地区別では34地区中29地区に申し込みがあり、最多は第2760地区（17件）、次いで第2510地区と第2580地区（各12件）となっています。今月6日から地区へ応募書類を郵送しており、今後、地区選考委員会による書類選考（地区によってはSkype等による面接あり）を経て合格者が決定します。

3. 寄付金速報 — 前年度に比べてやや減少 —

12月までの寄付金は前年同期に比べて1.6%減（普通寄付金:0.2%増、特別寄付金:2.2%減）となりました。約1,400万円の減少ではありますが、皆さまからのご寄付に心より感謝申し上げます。「2019年度 下期普通金寄付のお願い」を当会から直接、またガバナー事務所を通じて全クラブへご案内しています（既に下期分の寄付を送金いただいたクラブにも自動配信されます、何卒ご了承ください）。普通寄付金は当事業の重要な安定財源であり、また、国内

全クラブから普通寄付の確約を得て財団法人の認可がおりたという経緯もあり、全クラブへお願いしております。2020年も引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

昨年1年間（1～12月）に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1月末日までに（確定申告に間に合うように）、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。



4. 2020-21 年度地区米山奨学委員長セミナーを開催

次年度地区米山記念奨学委員長を対象とする第1回セミナーを12月10日に開催しました。

午前は、主に初めて委員長を務める方と希望者を対象とした「基礎研修会」とし、選考・学務委員の安増惇夫理事（第2700地区）から「委員長の一年」と題する講話をいただきました。午後からは「合同研修会」となり、各種説明の後、4グループに分かれて「理解促進から寄付増進へ」「選考について」「奨学生育成から学友会」の各テーマにつ



いてディスカッションしていただきました。

参加者アンケートから見る満足度では、講話「委員長の一年」とグループ

ディスカッションが特に「参考になった」と評価が高く、滝澤功治常務理事／規定検討委員会委員長からの「業務委託について」の説明が続きました。セミナー終了後の懇親会で、地区を越えたネットワークがさらに深まった様子でした。第2回セミナーは、新年度直前の6月22日（月）に開催予定です。

5. ロータリーの輪で実現「こころのサンタ運動 in 千葉」

大阪府枚方市で英語スクールの運営する米山学友のカレン・ジュリア・ウォーターズさん（オーストラリア／1992-94／京都南RC）は、日本の子どもたちに「奉仕の精神」と「人を思いやる心」を育てたいと、さまざまな奉仕活動を行っています。その一つとして6年前から行っているのが「こころのサンタ運動」。英語スクールの生徒たちが菓子を持ち寄り、街頭募金で集めた寄付金を、その年に日本国内で大きな災害に見舞われた地域の子供たちへ贈る活動です。

今回は、昨年台風で被災した千葉県で受け入れ先を探し、第2790地区米山記念奨学委員会の鈴木荘一委員長と鋸南RCの清水一成会長の協力により2地域での受け入れが実現しました。12月24日の朝、プレゼントを車に満載し



て千葉県に到着したカレンさん一行は、君津市の「はぐくみの杜」を訪問。大喜びの子どもたちに見送られて鋸南町に移動し、町立鋸南保育所の園児たちと英語の歌遊びを楽しみ、一人ひとりにプレゼントを手渡しました。また、スクールの

子どもたちが街頭募金で集めた寄付は、清水会長を通じてその日のうちに鋸南町教育委員会へと届けられました。

翌日、大阪に戻ったカレンさんの元に、東京オリンピックの聖火ランナーに選ばれたという吉報が届きました。「子どもたちのためにますます頑張ります！」と、カレンさんは意気込みを語っています。



2月の海外米山学友会総会

◆マレーシア◆ 2020年2月16日（日）14:00～17:00／会場：YMCA KL／申込み：yoneyama.malaysia@gmail.com

◆タイ◆ 2020年2月22日（土）17:00～18:00 総会 18:30～ デイナー／会場：S31 Hotel／申込み：thaiyoneyama@gmail.com（担当：ワシン）

本年もどうぞ
よろしくお願いいたします！

